

Title	表紙、プログラム、奥付
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 37
Issue Date	2022-10-29
Type	Others
Text version	publ isher
URL	http://hdl.handle.net/10119/18488
Rights	本著作物は研究・イノベーション学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Research Policy and Innovation Management.
Description	

講演要旨集

研究・イノベーション学会

第37回 年次学術大会

2022.10.24 ～ 10.30 オンライン開催

第 37 回 年 次 学 術 大 会

講 演 要 旨 集

2022 年 10 月 24 日（月）～ 10 月 30 日（日）

オンライン開催

研究・イノベーション学会

Japan Society for Research Policy and Innovation Management

一般講演要旨集

企画シンポジウム

10月24日(月)18:30～20:30

SP01 「教育DX 政策実現に向けて」(研究・イノベーション学会 イノベーションフロンティア分科会・プロデュース研究分科会合同開催)

10月25日(火)18:30～20:30

SP02 「アイデアファクトリー『日本の科学を、もっと元気に。』」(NPO日本学術振興協会と研究・イノベーション学会の連携企画)

10月26日(水)18:30～20:00

SP03 「研究設備・機器からの大量データに対する利用側ニーズを探る」(主催:研究・イノベーション学会 研究基盤イノベーション分科会)

10月27日(木)18:30～20:00

SP04 「実務と研究を架橋する『研究インテグリティ』学際研究を目指して」(主催:研究・イノベーション学会 大学経営研究懇談会)

一般講演

10月29日(土)9:00～10:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 〈ホットイシュー〉 地域創生に資する人材 の育成① 座長 桑島 修一郎	一般講演 知的財産① 座長 金間 大介	一般講演 〈ホットイシュー〉 エビデンスに基づく科学 技術政策の展開① 座長 林 隆之	一般講演 研究・イノベーション政策 ① 座長 赤池 伸一	一般講演 〈ホットイシュー〉 不確実な環境における新 たなイノベーションマネジ メント① 座長 鳥谷 真佐子	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)① 座長 清家 彰敏	一般講演 〈ホットイシュー〉 大学等における知の基 盤の未来① 座長 江端 新吾	
9:00	1A01 地域創生に資する人材 の育成 ○西原一嘉(元大阪電通 大), 三木基実(神戸 大), 大槻眞一(阪南大)	1B01 日本版バイ・ドール制度 を適用した特許出願: 国 の委託研究開発の成果 の把握に向けて ○細野光章(NISTEP/ 東海国立大学機構), 中 山保夫, 富澤宏之 (NISTEP)	1C01 科学—政策インター フェースの観点からみた EBPMの考察 ○佐藤 靖(新潟大), 松 尾敬子, 菊地乃依瑠 (JST)	1D01 ファンディングから技術 創出までのタイムラグに 関する分析 ○田中祐太朗(コロンビ ア大/政研大), 隅蔵康 一, 渡邊万記子(政研 大)	1E01 戦略策定においてバック キャスト志向が主 流となる経過と要因〜そ の2〜 ○奥和田久美(日本学術 会議事務局)	1F01 半導体製造装置ビジネス における価値形成過程 ○菊池 勉(東京理科大 /芝浦メカトロニクス), 若 林秀樹(東京理科大)	1G01 大学等における知の基盤 を支える支援と研究活動 の境界にある諸活動の課 題 ○小野田敬(東工大), 伊藤美帆(理研), 伊藤 泰信(北陸先端大)	9:00
9:20	1A02 工学部の学生に社会シス テムを理解させる—大学 での授業を通じて ○斉藤了文(関西大)	1B02 発明の同期分析手法の 検証 ○佐々木涼, 田中秀穂 (芝浦工大)	1C02 日米欧の博士人材追跡 調査に関する比較的考 察 ○川村真理(NISTEP)	1D02 フィランソロピーによる科 学助成の新潮流 ○丸山隆一(JST)	1E02 両利きの経営におけるリ ソース配分メカニズム— 組織アプローチの企業パ フォーマンスへの影響— ○北口貴史(リコー/北 陸先端大), 内平直志 (北陸先端大)	1F02 半導体材料メーカーが牽引 するプラットフォームを活 用したR&Dエコシステムを 社会実装する条件の考 察 ○満倉一行(東京理科大 /昭和電工マテリアル ズ), 若林秀樹(東京理科 大)	1G02 大学の技術価値を最大 化する新たな人材育成モ デルの提案 ○佐々木隆太, 中村晃 輔, 武井将志, 網塚 浩 (北大)	9:20
9:40	1A03 正課外学習を組み合わ せた地域協働型教育研 究 ○神谷達夫(福知山公立 大)	1B03 ビジネスエコシステムの拡 大に向けた特許活用戦 略〜Azure IP Advantage の事例研究〜 ○大谷 純, 内平直志 (北陸先端大)	1C03 研究生産性の把握〜研 究者属性と生産性の対比 ○寺田好秀, 藤田裕二 (政研大), 七丈直弘(政 研大/一橋大)	1D03 STI for SDGsの推進に向 けてどう研究開発ファン ディングを設計するか〜 海外事例の分析から ○藤川真央(三菱総 研), 林部 尚, 佐藤むつ み(JST)	1E03 技術系大企業における新 規事業の事例分析 ○宮下 航, 飯田裕実 (パナソニックオペレー ショナルエクセレンス), 高 田和豊(パナソニックホー ルディングス), 澤谷由里 子(名古屋商科大)	1F03 ファウウェイにあって日本 企業に欠けているものは なにか ○三浦庸平, 若林秀樹 (東京理科大)	1G03 データ駆動型サイエンス 創造センターの創設によ る教育研究改革の検証と 今後の展望 ○野島秀雄, 船津公人, 中村 哲(奈良先端大)	9:40

10:00

10:00

10月29日(土) 10:00～10:40

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
10:00	1A04 医工学・医療職分野の地域創生に資する人材育成 ○外池光雄(びわこリハビリテーション専門職大)	1B04 SDGsと知的財産権 ○谷治和文(成城大)	1C04 重点分野分析のための論文マップの作成 ○七丈直弘(政研大／一橋大), 寺田好秀, 加瀬豊(政研大)	1D04 研究資金配分機関のPMと職員に求められる役割・コンピテンシーの特徴～日本と米国DARPAとの比較から～ ○金子浩明(グロービス経営大学院大), 林 隆之(政研大)	1E04 行動制約下における産業財マーケティングー日本工作機械産業を中心としてー ○門田大輝, 鈴木信貴(長岡技科大)	1F04 DAAEとQCDSの思想差異～狩野モデルをメタファーに ○若林秀樹(東京理科大), 丹下 大(東京理科大／Shift)	1G04 起業家マインドを持った大学研究者の事業化に関する意識調査 ○高野泰朋(東京大学協創プラットフォーム開発), 金間大介, 高野里紗(金沢大)	10:00
10:20	1A05 討論	1B05 共同出願者にみる日米大学発特許の分析 ○小林令奈(コーネル大学), 渡邊万記子, 隅藏康一(政研大)	1C05 討論	1D05 NEDOにおける研究開発プロジェクトと国の政策・戦略の関連性に係る試行的考察 ○内田悠斗, 塩入さやか, 小林彩乃, 木下理子(NEDO), 沼田壮人, 下道博司(三菱UFJリサーチ&コンサルティング)	1E05 討論	1F05 実装大変革期にEMSが対応すべき技術革新と新たなビジネスモデル提案～EMS生き残りの解を握る異種材料接合技術～ ○鈴木貴人(東京理科大／沖電気工業), 若林秀樹(東京理科大)	1G05 討論	10:20
10:40								10:40

10月29日(土)10:50～11:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 〈ホット 이슈〉 地域創生に資する人材 の育成② 座長 大槻 眞一	一般講演 イノベーション・起業① 座長 谷 治 和 文	一般講演 〈ホット 이슈〉 エビデンスに基づく科学 技術政策の展開② 座長 七 丈 直 弘	一般講演 研究・イノベーション政策 ② 座長 佐 藤 靖	一般講演 〈ホット 이슈〉 不確実な環境における新 たなイノベーションマネジ メント② 座長 奥和田 久 美	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント))① 座長 北 口 貴 史	一般講演 〈ホット 이슈〉 大学等における知の基 盤の未来② 座長 細 野 光 章	
10:50	1A06 我が社の人材育成 ○原田六次郎(山陽製 紙)	1B06 事例分析・企業からのス ピンオフ起業におけるイノ ベーションの成功と課題 ○廣末雅之, 林田英樹 (東京農工大)	1C06 統計的因果探索アルゴリ ズム“LiNGAM”を活用し た専攻分野別の博士課 程進学に関する研究 ○高山正行(NISTEP/ MEXT), 小柴 等 (NISTEP), 前田高志ニ コラス(NISTEP/東京電 機大), 三内顕義 (NISTEP/理研/JSTさ きがけ), 清水昌平 (NISTEP/滋賀大/理 研), 星野利彦(NISTEP /QST)	1D06 教育DX 理念から政策 実践へ ○小粥幹夫(ひとつなぎ の会)	1E06 開発方法の網羅性を考 慮した研究力分析～新型 コロナワクチン開発を例 に～ ○鳥谷真佐子(慶大), 調麻佐志(東工大), 小 泉 周(自然科学研究機 構)	1F06 最大のシナジー効果を発 揮するための横串組織の 在り方 ○岸本 崇, 若林 秀樹 (東京理科大)	1G06 研究基盤を活かす研究 支援人材とは—技術専門 職の新たな可能性と人材 育成— ○江端新吾(東工大/内 閣府)	10:50
11:10	1A07 地方創生に資する人材 育成に係る一考察～都 市計画コンサルタントの 経験を踏まえて～ ○杉原五郎(地域計画建 築研究所)	1B07 地域中小企業の創発的 取組みを支援するテクノ ロジー・ゲートキーパー ○板谷和彦(香川大)	1C07 ベイジアンネットワークに よる博士課程進学要因の 試行的分析:「修士課程 (6年制学科を含む)在籍 者を起点とした追跡調 査」を用いた分析の試行 ○高山正行(NISTEP/ MEXT), 小柴 等 (NISTEP), 川村真理 (NISTEP/東大)	1D07 初等中等教育における教 育DXの本質的意義 ○石橋 哲(東京理科 大)	1E07 オンライン化の普及に伴 う対面コミュニケーション の変質に関する考察 ○嘉澤 剛, 桑島修一郎 (京大)	1F07 企業によるオープンソー スソフトウェアへの特注～ 見過ごされてきた課題の 抽出～ ○島田義秀(デジタルガ ラージ)	1G07 大学の研究機器の財源 マネジメント ○植草茂樹(公認会計士 /東工大), 江端新吾 (東工大)	11:10
11:30								11:30

10月29日(土)11:30～12:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
11:30	1A08 大学・高校との連携を地域づくりへと発展させて ○小原 亮(大阪府中小企業家同友会)	1B08 地方のスタートアップが市場展開する際の壁となる事項の研究 ○藤本健太(東京理科大)	1C08 科学技術イノベーション政策における政策形成と政策研究の共進化促進方策:ARIの実践に焦点を置いて ○吉澤 剛(EY新日本有限責任監査法人), 安藤二香(政研大), 田原敬一郎(未来工研), 森川岳大(EY新日本有限責任監査法人), 下田隆二, 飯塚倫子, 隅藏康一, 林 隆之(政研大)	1D08 ノーベル賞受賞者のキャリア分析 松浦 幹(NISTEP/東大), 原 靖史(NISTEP/神戸大), ○赤池伸一(NISTEP)	1E08 日本企業の外国人高度人材の活用に関する課題(民間航空機開発の事例研究から) ○八島伸介(オートデスク)	1F08 意味のイノベーションにおける批判精神のルーツに関する一考察 ○仙波真二(近畿大), 小関珠音(大阪市立大)	1G08 共用機器を活用する学外依頼分析の重要性～地方・地域創生の視点から～ ○田部井由香里, 酒井雅子, 平渡みゆき, 林 史夫(群馬大)	11:30
11:50	1A09 金属加工技術の共同研究, 地域経済牽引と人材育成の推進 ○横尾臣則(松徳工業所)	1B09 全国の地域スタートアップ・エコシステムにおけるインキュベーション拠点の役割 ○金間大介(金沢大)	1C09 引用構造のフラクタル次元として定義されるスケール不変な派生h-index ○藤田裕二(政研大), 宇佐美徳隆(名古屋大)	1D09 キャリア初期において優れた研究成果を挙げた研究者の分析 ○隅藏康一(政研大), 林 元輝, 佐々木凌太郎(政研大/早大), 牧 兼充(早大)	1E09 討論	1F09 世界市場におけるオープンイノベーション技術経営の変化への試論 ○清家彰敏(富山大/ハリウッド大学院大), 清家大嗣	1G09 対象は学部学生, 指導者は技術職員, 共用機器を活用した早期分析技術者育成～群馬大学マイスター育成プログラム～ ○林 史夫, 田部井由香里(群馬大)	11:50
12:10	1A10 討論	1B10 学内開発装置による新しい検出技術の市場創出に向けた普及戦略の検討 ○入谷 京(東京農工大), 市川 類, 江藤 学(一橋大)	1C10 e-CSTIにおける研究データ連結の確からしさ ○藤田裕二(政研大), 宇佐美徳隆, 藤井俊彰(名古屋大), 永井博昭(内閣府)	1D10 科学者・教育者と国会議員が共同する教育・人材政策提言、及び社会実装取り組み ○若月 聡(東京理科大/東邦大/日大/日本工業大/日本保健医療大等), 若月温美(玉川大)		1F10 中小製造業における「事業承継と外部連携(オープンイノベーション)から得られる副次的効果」の効果的な運用メカニズムに関する報告 ○小柏真樹(東京理科大)	1G10 討論	12:10
12:30		1B11 イノベーションを誘発する組織のナレッジマネジメントに関する研究 ○河邊邦彦(東京理科大)	1C11 討論	1D11 民間企業での博士人材活用と採用ミスマッチ要因に関する試行的分析 ○北島謙生, 富澤宏之(NISTEP)		1F11 B2B向けデジタルプラットフォームの進化 ○高橋 浩(B-frontier研究所)		12:30

12:50

12:50

10月29日(土) 13:30～14:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 イノベーション・起業② 座長 野呂高樹	一般講演 人材① 座長 小粥幹夫	一般講演 〈ホットイシュー〉 エビデンスに基づく科学 技術政策の展開③ 座長 安藤二香	一般講演 研究・イノベーション政策 ③ 座長 岡村麻子	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)② 座長 板谷和彦	一般講演 〈ホットイシュー〉 「総合知」によるイノベ ーション創出① 座長 林和弘		
13:30	1A15 大学発ベンチャーのポ ートフォリオ価値に影響を与 える要因の分析 ○村川智哉(ポモナ大), 渡邊万記子, 隅藏康一 (政研大)	1B15 中国の研究人材発掘・育 成戦略～基礎研究への 重視を兼ねて～ ○松田侑奈(JST)	1C15 EBPMの現状と課題: 政 策と研究の新たな関係性 ○赤池伸一(NISTEP)	1D15 ISDA及びMarkit社事件 が有するDX型金融商品 取引への示唆について ○諏訪園貞明(東京理科 大)	1E15 欧米核融合ベンチャーの 資金調達バリエーション の妥当性 ○服部健一(元INCJ)	1F15 「学際研究」認識調査の 検証と総合知についての 考察 ○桑島修一郎, 宮野公樹 (京大)		13:30
13:50	1A16 プログラム医療機器のイ ノベーション・プロセスと産 業構造 ○兪 佳侃, 仙石慎太郎 (東工大)	1B16 フェローシップ制度はどう 若手研究者養成に貢献 するか? マイクロデータ に基づく実証分析 ○長根裕美(千葉大)	1C16 人材育成に係る産業界 ニーズの可視化 ○岩崎琢哉(政研大), 篠原 徹(千葉大), 七丈 直弘(政研大)	1D16 STI for SDGs のフレーム ワークを利用した国家戦 略推進 ○佐藤むつみ, 林部 尚 (JST), 山野宏太郎, 荒 木杏奈(三菱総研)	1E16 中小企業と継続的にイノ ベーションを創出している 堀切川モデル ○林 聖子(亜細亜大)	1F16 Kawaii感受性と脳の健康 に関わる心理指標との関 係性分析 ○梅沢侑実, 吉田杏奈, 小笹悠歩(PwCコンサル ティング), 小巻亜矢, 牧 里友哉, 志賀優子(サンリ オエンターテイメント), 高 木健一, 山川義徳, 三治 信一郎(PwCコンサルティ ング)		13:50
14:10	1A17 脱日本の起業・イノベ ーション(試論) ○近藤正幸(開志専門職 大)	1B17 工学・理学分野における 女性の能力・教育・社会 での活躍について ○田中紀子(三菱UFJ銀 行)	1C17 研究開発プログラムがも たらす研究活動への効果 把握: ナノ・材料分野に おける事例分析 ○林 隆之(政研大), 川 島浩誉(一), 沼尻保奈 美(政研大), 七丈直弘 (一橋大)	1D17 国を超えた国際的な枠組 みによるSTI for SDGsへ の取組～SuM4Allの事例 ○鈴木 忍, 松浦利恵子 (三菱総研), 佐藤むつ み, 林部 尚(JST)	1E17 Authenticityに注目した 事業機会の形成から顧 客価値の創出に至る過 程の探求: 国産紅茶を事 例として ○高野里紗, 金間大介 (金沢大)	1F17 人文学・社会科学系研究 者と自然科学系研究者の 学際連携の現状—九州 大学と東京大学の研究者 実態調査より ○小林俊哉(九大), 加 藤裕理(文科省), 城山 英明, 木見田康治(東 大)		14:10

14:30

14:30

10月29日(土) 14:30～15:10

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
14:30	1A18 研究開発のテーマ選択とメンバー構成が大学発ベンチャーの調達額に与える影響 ○平野梨伊(早大), 隅藏康一(政研大), 牧 兼充(早大)	1B18 地域別男女の大学進学要因 ○高谷 徹(三菱総研)	1C18 e-CSTIによる研究分野分析: 情報セキュリティ分野 ○面 和成, 井上瑤子(内閣府), 寺田好秀, 七丈直弘(政研大), 白井俊行(内閣府)	1D18 高等教育機関における研究教育の課題分析 ○鎌田武仁(上智大)	1E18 青果物流通における革新的取り組みについて ○青木英彦(東京理科大)	1F18 人文社会系の引用文献の特徴一言語・文学, 経営学を対象として ○久保琢也(横国大)		14:30
14:50	1A19 コーポレート・エフェクチュエーション ○樋原伸彦(早大), 黒河昭雄(神奈川県立保健福祉大)	1B19 分野横断交流の場形成のためのボトムアップ協働実践 ○坂井華海(熊本大)	1C19 討論	1D19 国際共同研究の成果に影響を与える要因 ○村上由紀子(早大)	1E19 イノベーションとしての「外来食品」～外来食品の普及・定着過程に関する一考察～ ○米本友華, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構)	1F19 討論		14:50
15:10								15:10

10月29日(土) 15:20～16:20

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 産官学連携・地域① 座長 樋原 伸 彦	一般講演 〈ホット 이슈〉 大学等における知の基 盤の未来③ 座長 高 谷 徹	一般講演 分析と評価① 座長 長 根 裕 美	一般講演 研究・イノベーション政策 ④ 座長 村 上 由 紀 子	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)③ 座長 林 聖 子	一般講演 〈ホット 이슈〉 「総合知」によるイノベ ーション創出② 座長 小 林 俊 哉		
15:20	1A20 共同研究講座・協働研究 所による人材育成(Ⅰ)ー 工学研究科における展開 ー ○田中敏嗣, 荒平智子 (阪大)	1B20 大学の商標活用に関す る法制度の変遷 ○梶 隼斗, 長谷川光一 (大阪工大)	1C20 科学技術イノベーション 政策における事業形成・ 評価過程へのロジックモ デルの活用 ○安藤二香(政研大), 田原敬一郎(未来工 研), 林 隆之(政研大)	1D20 科学技術白書に記載さ れた事業に関する基本計 画や予算からの試行的 分析 ○岸本晃彦, 富澤宏之 (NISTEP)	1E20 脱日本型サプライヤー企 業の顧客志向イノベ ーションマネジメントの変 化 ○清家彰敏(富山大ノハ リウッド大学院大), 清家 由加里(日本文化経済リ サーチセンター)	1F20 アートを活用したアント レプレナーシップ醸成方 法の研究 ○金間大介(金沢大)		15:20
15:40	1A21 共同研究講座・協働研究 所による人材育成(Ⅱ)ー 大阪大学・島津分析イ ノベーション協働研究所 のREACHラボプロジェクト の事例紹介ー ○秦 茂則, 田中敏嗣 (阪大), 飯田順子(島津 製作所ノ阪大)	1B21 大学の商標出願分析 ○梶 隼斗, 長谷川光一 (大阪工大)	1C21 オープンな引用データ (COCI)を用いたサイエ ンスマップ ○渡邊勝太郎(JST)	1D21 欧米との比較に見る日本 の宇宙イノベーション政 策動向 ○佐藤啓明, 桑島修一 郎(京都大学)	1E21 既存事業のスペシャリス ト人材を多く擁するニッチ メーカー企業の新規事業 開発プロセス ○佐藤良介(東京理科大 学ノ能美防災), 中山裕 香子(東京理科大)	1F21 学際的な共同研究を促 進する研究支援の可能 性:北海道大学「全学的 な技術支援」における研 究の可視化の事例から ○片岡良美(北大)		15:40
16:00	1A22 共同研究講座・協働研究 所による人材育成(Ⅲ)ー 高速道路プロフェッショ ナルエンジニアの育成に向 けてー ○中村和博, 小濱健吾 (阪大NEXCO西日本高 速道路学共同研究講 座), 田山 聡(西日本高 速道路), 鎌田敏郎(阪 大)	1B22 大学における産学連携と URA ○古澤陽子(東大), 枝 村一磨(神奈川大), 吉 岡(小林)徹(一橋大), 高橋真木子(金沢工 大), 渡邊万記子, 隅藏 康一(政研大)	1C22 高次元スパースデータ・ク ラスタリングの初等的手 法とその応用 ○藤田裕二(政研大), 白井俊行(内閣府), 宮 本岩男(経産省), 山本 真司(河合塾)永松礼夫 (神奈川大)	1D22 慢性疼痛対策として科学 的な政策を行うための研 究動向調査 ○江藤亜紀子(国立保健 医療科学院)	1E22 FAトータルコンサルタント と顧客の価値共創による エコシステムの実現ー東 日本地区の顧客とのPoC での検証に基づく提案ー ○谷口伸義(CKD), 日 戸浩之(東京理科大)	1F22 自然科学と社会科学の データ連携に向けたオー プンデータ政策の課題分 析 ○佐野仁美(政研大), 和泉 潔(東大), 林 隆 之(政研大)		16:00
16:20								16:20

10月29日(土) 16:20～17:20

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
16:20	1A23 欧州連合(EU)における 官民連携の取組「欧州 パートナーシップ」の評 価に関する一考察 ○野呂高樹(未来工研)	1B23 討論	1C23 英国の研究評価 REF2021の分析(I):全 体概要 ○小林直人, 全 孝梨, 滝沢航平, 安原幸司(日 本学術振興会ロンドン研 究連絡センター)	1D23 将来社会の課題と研究の つながりに関する専門家 アンケート調査概要報告 ○岡村麻子(NISTEP), 中村幸太郎(東大/ NISTEP), 平川秀幸(阪 大)	1E23 がん臨床研究開発組織 におけるリーダーシップ, インセンティブに関する 考察 ○原野謙一, 加藤 晃 (東京理科大)	1F23 国内外のオープンサイエ ンス政策の実践と方向性 の違い ○林 和弘(NISTEP)		16:20
16:40	1A24 米沢地域におけるものづ くり産業の変化と経営者 の思考 ○三井俊明, 古川柳蔵 (東京都市大)		1C24 英国の研究評価 REF2021の分析(II):事 例研究 ○小林直人, 滝沢航平, 全 孝梨, 安原幸司(日 本学術振興会ロンドン研 究連絡センター)	1D24 有識者会議とImagined Publics 一日英の政策議 論の比較から ○久保田唯史(Univ. College London)	1E24 地政経済学的選択圧下で の日米欧亜の産業生態 学的戦略—Big Data Centerからインフラ基盤, 垂直統合／水平拡大, そ してニッチ戦略の行方— ○河又貴洋(長崎県立大 学シーボルト校)	1F24 討論		16:40
17:00				1D25 地域課題の解決方策とし てのMaaS ○中村吉明(専修大)	1E25 デジタル時代における購買担当者の 情報探索活動とB2B営業アプローチに 関する調査・研究～Inside Salesの 有効性と成立条件を中心として～ ○笠原英一(立教大), 中島成晃 (アジア太平洋マーケティング研究所)			17:00
17:20								17:20

10月30日(日)9:00～10:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 産官学連携・地域② 座長 中村 修		一般講演 科学と社会① 座長 山下 泰弘	一般講演 研究・イノベーション政策 ⑤ 座長 小山田 和 仁	一般講演 技術経営(教育・育成)① 座長 藤 祐 司	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)② 座長 濱 岡 豊	一般講演 〈ホット 이슈〉 大学等における知の基 盤の未来④ 座長 徳 山 由 佳	
9:00	2A01 経営関与型産官学連携 の一考察～2022年売上 高上位200社のデータか ら～ ○南 了太(京都精華 大)		2C01 科学技術に関する国民 意識調査—SDGsについ て— ○細坪護挙(NISTEP), 加納 圭(滋賀大), 須藤 憲司(NISTEP)	2D01 欧州イノベーション会議 (EIC)の概要と新興領域 の設定方法について ○山村将博(JST)	2E01 ④MOT教育組織の在り 方～5W1Hによる教育重 心距離 ○若林秀樹(東京理科 大)	2F01 気候変動リスクに関する 上場企業開示情報の分 析 ○加藤 晃(東京理科 大) 松山将之(日本政策 投資銀行), 豊田雄彦 (大妻女子大)	2G01 研究支援ビジネスへの期 待と懸念 ○原田 隆(東工大)	9:00
9:20	2A02 地域イノベーション研究 における3重・4重らせん モデル分析の展開 ○要田徳子(経産省), 桑嶋健一(東大)		2C02 SDGsに貢献する科学技 術群の整理・可視化に関 する試み ○大竹裕之(未来工 研), 林部 尚, 佐藤むつ み(JST), 田原敬一郎, 野呂高樹(未来工研)	2D02 米国における研究基盤強 化に向けた公的支援の 施策と我が国への示唆 ○遠藤 悟(日本学術振 興会)	2E02 データと経営をつなぐ人 材の活用に関する研究 ○田口須美子, 中山裕香 子(東京理科大)	2F02 共起ネットワーク分析に よる DX 進展度の識別— 有報・統合報告書の活用 ○加藤 晃(東京理科 大)	2G02 論文と特許の3次元可視 化による戦略的産学連携 の試み ○開本 亮(大阪工大), 難波英嗣(中央大)	9:20
9:40	2A03 脱炭素研究プロジェクト の企画について～オー プンイノベーション機構の 整備事業の成果の一環と して～ ○酒井武信, 成田尚宣, 山澤 靖(名古屋大)		2C03 自然科学・工学系研究者 の科学コミュニケーション に対する受容性—九州 大学の質問票調査より ○小林俊哉(九大), 小 林良彦(大分大)	2D03 インドネシア科学技術イノ ベーション政策運営体制 の抜本改革／最前線～ 新発足したBRINの実態と 課題～ ○松浦利恵子(三菱総 研), 斉藤麻侑子(ヌサン タラ総研), 佐藤むつみ, 林部 尚(JST)	2E03 事業部開発組織における ワークモチベーションの 維持向上 ○南 久貴, 青木英彦 (東京理科大)	2F03 業務ITシステムの受託開 発における事後不満解消 のメカニズム ○山口啓介(スーパーエ ンジニア)	2G03 パンデミックと地域性が産 学連携に及ぼす影響 ○河野宏紀(千葉大), 森川 想(東大), 菊地乃 依瑠(JST), 渡邊万記子 (政研大)	9:40
10:00								10:00

10月30日(日) 10:00～10:40

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
10:00	2A04 レジリエントな産学連携の検討: 東日本大震災の社会的ショックによる産学連携への影響 ○渡邊万記子(政研大), 田中祐太郎(政研大/コロンビア大学), 隅藏康一(政研大)		2C04 社会変化に伴う“光の価値”の変化の考察 ○長尾康一, 石橋 哲(東京理科大)	2D04 中国および韓国におけるカーボンニュートラル関連の研究開発および政策動向について ○小松義隆, 岡山純子, PHAM Thi Nu, 東美貴子(JST)	2E04 価値共創企業に変化するに伴い求められる人材スキル ○田中泰弘(東京理科大/大興電子通信), 石橋哲(東京理科大)	2F04 鋼材・鉄骨ファブリケーター業のデジタル化を促進する生産財・サービスの考察 ○中村 淳, 加藤 晃(東京理科大)	2G04 根拠に基づく研究開発マネジメントに向けた書誌情報データの利活用 ○宮下修人, 仙石慎太郎(東工大), 安西智宏(川崎市産業振興財団)	10:00
10:20	2A05 デジタル医療の特許動向と研究開発の課題 ○加藤 浩(日大)		2C05 統合報告書に見られる無形資産の可視化～内外の統合報告書から何が読み取れるか～ ○宮永雅好(東京理科大)	2D05 基礎研究強化に向けた中国の科学技術イノベーション政策—第14次五カ年計画期の取り組みを中心に— ○吉田裕美(JST)	2E05 ITエンジニアのキャリア自律の促進に関する考察 ○野田昌孝, 中山裕香子(東京理科大)	2F05 産学共同研究におけるオープンイノベーションとデジタルイノベーションを両立させる知的財産戦略 ○阿多誠介, 立本博文(筑波大)	2G05 討論	10:20
10:40								10:40

10月30日(日) 10:50～11:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 〈ホット 이슈〉 地域創生に資する人材 の育成③ 座長 三木基実	一般講演 〈ホット 이슈〉 Web3時代におけるビジ ネスおよび研究のDX 座長 加藤 晃	一般講演 〈ホット 이슈〉 脱炭素に向けた日本のイ ノベーション 座長 中村吉明	一般講演 研究・イノベーション政策 ⑥ 座長 遠藤 悟	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)④ 座長 大竹裕之	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)③ 座長 開本 亮	一般講演 〈ホット 이슈〉 大学等における知の基 盤の未来⑤ 座長 原田 隆	
10:50	2A06 地域創生を促進する次世 代・次々世代の育成～ PBLを活用した高校生へ のSDGs教育 ○谷口邦彦(関西産業活 性協議会)	2B06 Web3におけるハイプとイ ノベーションの社会メカニ ズム ○市川 類(一橋大)	2C06 脱炭素に向けた日本型イ ノベーションの刷新—脱 炭素イニシアティブリー ダーに学ぶビジネス思考 の覚醒 ○藤 祐司, 渡辺千仞 (東工大)	2D06 我が国におけるミッション 志向型科学技術イノベー ション政策の推進に向け た提案 ○小山田和仁, 岩瀬公一 (JST), 有本建男(JST/ 政研大), 奈良坂智, 村 松哲行(JST)	2E06 映像産業におけるスト レージの使われ方に関す る研究(現状と課題) ○小林 雄(東京理科大 ／バイオス), 中山裕香子 (東京理科大)	2F06 R&Dの適性水準と成長 率, 収益率, 割引率の関 係式とテック業界中心に 実証を試みる ○若林秀樹(東京理科 大)	2G06 技術系職員主体の研究 基盤共用体制—地方国 立大学である佐賀大学の 事例— ○徳山由佳, 森加奈恵, 永野幸生(佐賀大)	10:50
11:10	2A07 大学におけるIT人材育成 のためのギグワークプ ラットフォーム—大学授業 とギグワークを組み合わ せたあたらしい人材育成 手法— ○花川大地(関西学院 大), 花川典子(阪南大)	2B07 Web3テクノロジーによる サイエンスの再設計の動 き—分散型サイエンスの 誕生と課題— ○濱田太陽(アラヤ)	2C07 脱炭素に向けた日本型イ ノベーションの刷新—ア マゾン主導の気候誓約に 倣う多様な知の結合 ○渡辺千仞, 藤 祐司 (東工大)	2D07 機関連携による相補的互 恵関係の構築と研究力強 化の可能性—大学共同 利用機関と地域の私立大 学との連携の事例— ○磯谷桂介(中部大)	2E07 記録メディアの強みを引 き出すバックアップ・サー ビスの考察 ○鈴木勝幸(バッファ ロー)	2F07 公共システムにおける価 値と寿命の3分類によるラ イフサイクル価値の最適 化—狩野モデルをメタ ファーに防災無線をケー ススタディとして— ○宮部達志(東京理科大 ／日立国際電気), 若林 秀樹(東京理科大)	2G07 地方大学の研究基盤の 在り方とは—シンポジウム から見た地方大学の現状 と課題— ○青山洋昭, 平良 渉, 高江洲伊知子, 尾崎 百, 昆 健志(琉球大)	11:10
11:30	2A08 地域創成に資する人材 育成への一提案 ○塩見忠義(元京セラオ プテック)	2B08 Web3時代におけるビジ ネスの在り方 ○田中紀子(三菱UFJ銀 行)	2C08 航空産業における脱炭素 化技術の社会受容性に 関する分析—航空会社 の環境経営と利用者の視 点から— ○石黒敬之, 野津 喬 (早大)	2D08 STI for SDGsの推進にお けるBlended Finance活用 時の課題 ○仲尾朋美, 松浦利恵子 (三菱総研), 林部 尚, 佐藤むつみ(JST)	2E08 日本におけるラグジュア リーブランドの成立可能 性 ○今泉悠樹(東京理科 大)	2F08 日本企業の研究開発 15年間の継続調査より ○濱岡 豊(慶大)	2G08 宮崎大学における研究設 備の学外利用実態と学内 利用に紐づいた論文の 分析 ○境健太郎, 出水信雄 (宮崎大)	11:30

11:50

11:50

10月30日(日)11:50～12:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
11:50	2A09 日本の技術教育について ○坂本 勇, 榎 真一(大阪産業大)	2B09 現場で表出する人間の気づきや潜在知識のデジタル化～Human centric デジタルツインへの提言～ ○内平直志, 西村拓一(北陸先端大)	2C09 新産業育成のための構造的両利き経営と競争・協調能力:日本の水素ステーション業界におけるミッション主導のグランドチャレンジ (Structural Ambidexterity and Coopetition Capability for Industry Incubation: Mission-led Grand Challenges in Japanese Hydrogen Station Industry) ○小宮山知成(一橋大)	2D09 厚み指標と自然言語処理を用いた皮膚・アレルギー領域の多元的研究インパクト解析 ○足立剛也(慶大／京都府立医科大), 小川 靖(名古屋大), 鳥谷真佐子(慶大), 富士珠美(東京通信大学), 平子 潤(名古屋大), 調麻佐志(東工大), 小泉 周(自然科学研究機構)	2E09 科学技術によるスポーツイノベーション～スポーツテクノロジーとトレーニングに関する一考察～ ○村松竜弥, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構)	2F09 R&D活動において何を中長期的視点からマネジメントすべきか?—自動車部品メーカーにおける定量的調査からの知見— ○加藤敦宣(成城大)	2G09 地方大学における研究基盤の在り方～鳥取大学の現状と取り組み ○森本 稔, 松浦祥悟(鳥取大)	11:50
12:10	2A10 公設研における地域産業発展に資する研究開発マインドの醸成 ○中村 修(岡山県工業技術センター／産総研), 加島健二(岡山県工業技術センター)	2B10 スマートワークの組織的効果に関する考察:外資系企業2社の比較事例研究 ○炭谷國次(富士フイルムビジネスイノベーションジャパン), 新藤晴臣(中央大)	2C10 成熟技術の復権:なぜ単結晶Si太陽電池は復権できたのか? ○中田行彦(立命館アジア太平洋大)	2D10 オープンデータによるデータ駆動型研究の促進 ○沼尻保奈美, 林 隆之(政研大)	2E10 KeePer技研㈱の「カーコーティング事業」～モノとサービスの相乗化を基本とするビジネスモデルの一考察～ ○中村直道, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構)	2F10 経営者の性格と業績との関係性 ○天野凌輔, 若林秀樹(東京理科大)	2G10 討論	12:10
12:30	2A11 討論	2B11 討論	2C11 討論			2F11 ステージ型プロジェクト管理がプロダクト・イノベーションの実現に及ぼす影響:企業向け設問票調査に基づく定量分析 ○羽田尚子(中央大／NISTEP), 栗原仰基, 小野有人(中央大)		12:30
12:50								12:50

10月30日(日)13:30～14:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 産官学連携・地域③ 座長 黒河昭雄	一般講演 分析と評価② 座長 島岡未来子	一般講演 サーキュラーエコノミー① 座長 野津 喬	一般講演 研究・イノベーション政策 ⑦ 座長 藤原孝男	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)⑤ 座長 加藤 浩	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)④ 座長 市川 類		
13:30	2A15 中国市場に向けた日本の 地域産業資源の周知 に関する調査研究～温 泉コスメの活用事例～ ○LU WENJUAN(東京理 科大)	2B15 日米独における科学技術 指標の変遷 ○神田由美子, 伊神正貫 (NISTEP)	2C15 循環経済における“スト ック&フロー”の機能・役 割・意味～「中古情報処 理機器」を事例とした保 管・輸送に関する一考察 ～ ○藤原陽一, 妹尾堅一 郎, 伊澤久美, 宮本聡治 (産学連携推進機構)	2D15 公的研究機関が子会社 活用により成果の事業化 を促進するための要素の 検討 ○田崎孝典, 井上悟志 (東京理科大)	2E15 イノベーションの源泉とし てのLGBTQインクルー ジョンについての研究 ○木島洋介(東京理科大 ／大興電子通信), 中山 裕香子(東京理科大)	2F15 日本企業のインドを拠点 とするグローバル・イノ ベーション・ネットワーク ○近藤正幸(開志専門職 大)		13:30
13:50	2A16 大学発ベンチャーを担う 若手人材を対象としたア ンケート調査 ○平井祐理(NISTEP／ 立命館大)	2B16 文献ファミリーの提案と同 定・分析 ○山下泰弘, 吉田秀紀 (JST), 高坂香那(エル ゼビア・ジャパン)	2C16 「中古情報処理機器」に おける“資源循環圏”形 成～サーキュラーエコノ ミーにおける物流に関す る一考察～ ○藤原陽一, 妹尾堅一 郎, 伊澤久美, 宮本聡治 (産学連携推進機構)	2D16 科学技術の「非」S字カー ブからのイノベーション: 青色LED開発における窒 化ガリウム研究 ○馬場靖憲(麗澤大), 柴山創太郎(東大)	2E16 ビジネスシステム転換を 契機とした開発技術ポテ ンシャルの解放 ○岸本太一(東京理科 大)	2F16 ドイツ企業のインドを拠点 とするグローバル・イノ ベーション・ネットワーク タイ拠点との比較を交え てー ○近藤正幸(開志専門職 大)		13:50
14:10	2A17 地域経済イノベーションを 加速する金融の変革 ○石橋 哲(東京理科 大), 栗田 亮, 國塩大 泰, 末永理紗(金融庁), 大塚和慶(ナッジ)	2B17 「目利き」を価値転換の 函数系として再定義～第 2報, 入力系の差異化の 意味 ○若林秀樹(東京理科 大)	2C17 サーキュラーエコノミー時 代における容器包装の変 容と多様化～役割・機 能・意味に関する一考察 ～ ○米本友華, 妹尾堅一 郎, 伊澤久美, 宮本聡治 (産学連携推進機構)	2D17 アジア・太平洋6カ国・地 域の量子技術動向 ○斎藤 至, 小松義隆, 小林義英, PHAM Thi N, 松田侑奈, 川崎幹史, 北場 林(JST)	2E17 イノベティブな新型建 築資材の代替普及品に 対する営業戦略～革新ゆ えに発生する課題～ ○清水敬太(共同カイ テック)	2F17 インド製薬産業のビジネ スモデルの分析＝ COVID-19がインドの製 薬産業へ与えた影響 ○三森八重子(阪大)		14:10
14:30								14:30

10月30日(日) 14:30～15:10

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
14:30	2A18 産学連携と大学の研究生産性 ○枝村一磨(神奈川大), 古澤陽子(東大), 隅藏康一, 渡邊万記子(政研大)	2B18 小規模地方大学の研究活性化における科学研究費助成事業の影響についての検討 ○岡本拓士(ハロモナス)		2D18 知的財産から見た合成生物学が活用されている産業分野に関する調査研究 ○生越由美(東京理科大)	2E18 新型コロナウイルス(COVID-19)による自動車産業への影響分析:リーマンショック時との比較分析 ○馬場敏幸(法政大)	2F18 在日新華僑のエスニック・ビジネス企業に対して,組織文化とリーダーシップから与えられた影響の研究 ○王 岳崢(アジア経営管理修士研究所)		14:30
14:50	2A19 日本におけるLiving Labの課題と政策支援の方向に関する研究 ○西尾好司(文教大), 平田 透(金沢大)	2B19 地方国立大学教員の研究時間確保に向けた実態調査:分析による「負担感」の可視化 ○梶野顕明(茨城大)		2D19 国家安全保障サプライチェーン変革の中での半導体政策の評価～第二報 ○若林秀樹(東京理科大)	2E19 障害者とロボットが協働する生産ラインの構築に向けて ○上野敏寛, 並木洲太郎(京大)	2F19 日本市場に進出する台湾(アジア系)BtoB製造業における成功するビジネスモデルと戦略についての考察 ○王 聲銘(東京理科大)		14:50
15:10								15:10

10月30日(日)15:20～16:20

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 産官学連携・地域④ 座長 枝 村 一 磨	一般講演 人材② 座長 平 井 祐 理	一般講演 サーキュラーエコノミー② 座長 中 田 行 彦	一般講演 イノベーション・起業③ 座長 西 尾 好 司	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)⑥ 座長 馬 場 敏 幸	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)⑤ 座長 近 藤 正 幸		
15:20	2A20 基礎研究に対する民間 資金の導入に向けたマッ チングファンドの有効性 に関する基礎的な研究 ○黒河昭雄(神奈川県立 保健福祉大), 樋原伸彦 (早大), 菊地乃依瑠 (JST), 長谷川豊(文科 省)	2B20 アントレプレナーシップ教 育のための教員養成プロ グラム:エビデンスに基づ くフレームワーク形成 ○島岡未来子, 鬼頭朋見 (早大), SAYAMA Hiroki, JIN Fuhe, CHAO Nick, TSAI Chou-Yu (Binghamton Univ., State Univ. of New York)	2C20 サーキュラーエコノミーに おけるリフィルとリプレイス ～資源循環経済の「モノ つかけ」に関する一 考察～ ○中村直道, 妹尾堅一 郎, 伊澤久美, 宮本聡治 (産学連携推進機構)	2D20 イノベーションの分析対 象としての競技スポーツ について ○井上悟志(東京理科 大)	2E20 クラウドファンディングを 活用した新商品開発～不 確実性のスパイラルを乗 り越えて～ ○栗本 哲(CFD販売), 日戸浩之(東京理科大)			15:20
15:40	2A21 地域性を考慮した起業エ コシステムの認識モデル 構築の試み ○笹森有穂, 本田和大, 駒村和彦, 布施卓馬(野 村総研)	2B21 日本企業における高度外 国人材のマネジメントに 関する調査研究～イノ ベーションを最大化する ための戦略～ ○姚 佳麗(東京理科 大)	2C21 サーキュラーエコノミーに おける「カスタマイズ」とは 何か～資源循環経済に おけるビジネス概念に関 する一考察～ ○岩井綾子, 妹尾堅一 郎, 伊澤久美, 宮本聡治 (産学連携推進機構)	2D21 米国大学基金の資産配 分とパフォーマンス分析 に関する調査～パフォー マンスと資産配分の時系 列分析～ ○若林秀樹, 片寄 裕市 (東京理科大)	2E21 地域社会を巻き込んだビ ジネスモデルで社会課題 の解決に挑戦 ○野堀和哉(東京理科大 ／カルビー), 中山裕香 子(東京理科大)	2F21 電動化における浜松地域 中小自動車部品メーカー の現状 ○北川知希, 小杉素子, 鈴木康之(静岡大)		15:40
16:00	2A22 イノベーションを目的とす る拠点整備事業が大学 等の研究開発システムに 及ぼす効果 永田晃也, ○小林俊哉 (九大), 齊藤大地, 麻田 卓哉(文科省)	2B22 組織風土からみた企業の 開発部門活性化の要因 ○日戸浩之(東京理科 大)	2C22 脱「バージン材・新品モノ づくり」がもたらすイノ ベーション～モノづくりの 変容と多様化とそれに資 する関連技術群～ ○妹尾堅一郎, 伊澤久 美, 宮本聡治(産学連携 推進機構)	2D22 地理的表示保護制度の ブランディング&マーケ ティング戦略に関する調 査研究 ○生越由美(東京理科 大)	2E22 消費者の購買行動に即 したチャネル戦略～B2C からD2Cへ～ ○網井義人(CFD販売), 日戸浩之(東京理科大)	2F22 異領域の不連続がモビリ ティの新市場を生む～陸 海連携, 天地連携を実現 する新規事業提案～ ○祖山 渉, 若林 秀樹 (東京理科大)		16:00
16:20								16:20

10月30日(日) 16:20～17:20

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
16:20	2A23 日本農業のオープン・イノベーションの現状分析—「知」の集積と活用—の場を対象として— ○野津 喬(早大)	2B23 我が国における博士課程教育の再評価と課題 ○加藤 毅, 五十嵐浩也(筑波大)	2C23 サークュラーエコノミーにおける「モノつかい続け」～「ユースの延伸とリユースの繰り返し」を支援する産業の育成に関する一考察～ ○妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構)	2D23 金融危機時の赤字バイオ企業の研究開発投資とキャッシュフロー ○藤原孝男(豊橋技科大)	2E23 音の技術資産の価値変換を伴うビジネス創出のあり方～音技術を核としたオープンイノベーションによるエコシステムの構築～ ○福重修平, 日戸浩之(東京理科大)	2F23 サービスロボットとヒトの共同価値形成～掃除イノベーション事例の含意を考える～ ○村松竜弥, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構)		16:20
16:40	2A24 新技術領域における産学連携コンソーシアム設計について ○町田尚子, 大津留榮佐久(阪大)	2B24 研究マネジメント人材の獲得戦略: ニーズに呼応したトランスフォーメーション ○伊藤広幸(信州大), 佐野恵利子(中央大), 二歩 裕(名古屋大)		2D24 地域未来牽引企業における知財活動・共同研究活動 ○鈴木勝博(桜美林大), 細矢 淳(早大)	2E24 サブスクリプションモデルの類型化とそれぞれの効用に関する一考察 ○中山裕香子(東京理科大)	2F24 リスクを伴う組織的意思決定の正当化理由に関する分析 ○足立穂則(ヤマエ久野), 永田晃也(九大)		16:40
17:00	2A25 ゲームによる農業教育イノベーションの可能性～コンピュータシミュレーションゲームと教育活用に関する一考察～ ○岩井綾子, 妹尾堅一郎(産学連携推進機構), 藤本 徹(東大), 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構)				2E25 顧客関係性変革による食品メーカーの成長戦略 ○木原 深, 青木 英彦(東京理科大)			17:00
17:20								17:20

第 37 回年次学術大会実行委員会

委 員	磯 部 靖 博	東京工業大学
	犬 塚 隆 志	一般社団法人日本薬理評価機構
	七 丈 直 弘	一橋大学／政策研究大学院大学
	隅 藏 康 一	政策研究大学院大学
	手 嶋 達 也	株式会社日立製作所
	藤 田 正 典	政策研究大学院大学
	山 下 泰 弘	国立研究開発法人科学技術振興機構

第 37 回年次学術大会 講演要旨集

8,000 円

2022 年 10 月 29 日 発行

編 集 研究・イノベーション学会
第 37 回年次学術大会実行委員会
発 行 〒135-8473 東京都江東区深川 2-6-11
富岡橋ビル 4 階
公益財団法人未来工学研究所 気付
研究・イノベーション学会 菊池 純一
TEL/FAX: 03-5620-0577
郵便振替口座 00160-4-70197
銀行振込口座 三菱 UFJ 銀行渋谷中央支店
普通 5831726
製 作 レタープレス株式会社

本要旨集の内容の一部あるいは全部を無断で複製すると、
著作権および出版権侵害となることがありますのでご注意
ください。